

会 議 録

会 議 の 名 称	第 4 回 矢島地域協議会
開 催 日 時	平成 20 年 12 月 5 日(金) 午後 4 時 00 分
開 催 場 所	福祉会館 2階大会議室
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	相庭幸子、相庭直一、小沼文夫、近藤正満、佐藤伸一、佐藤寿美子、佐藤嘉孝 三浦秀人、沼倉睦子 9 名
会議次第 1.開 会 2.会長あいさつ 3.理事あいさつ 4.報告 意見書について 5.協議 ・中高連携校への協力支援について ・地域協議会の振り返りと今後の運営について 6.その他 7.閉 会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

◆出席者名簿

(29 名)

(委員 20 名)		
会 長 鈴 木 清		(事務 2 名)
副会長 武 内 詔 子		振興課 滝野由紀夫
赤 川 祐 一	(本庁 1名)	振興課 佐々木有希子
秋 山 哲 朗	理事 佐々木永吉	
打 矢 正 敏		
小 番 功		
小 番 けい子	(総合支所 6 名)	
佐 藤 永 吉	支所長 佐藤正敏	
佐 藤 政 一	振興課長 植田太一	
佐 藤 孝 義	産業課長 伊豆 葵	
佐 藤 健 美	建設課長 小番直義	
佐 藤 久 美	教育学習課長 熊谷 勲	
東海林 晃	福祉保健課 高橋 建	
東海林 久美子		
土 田 典 子		
土 田 龍太郎		
八 坂 美智子		
三 浦 省		
三 浦 良 明		
茂 木 好 文		

平成 20 年度 第 4 回地域協議会

●鈴木清会長

第 4 回目の地域協議会ですが、今日は中高連携校を視察しましたが、中も見られるものと期待しておりましたが、工事の遅れにより見るができず残念でした。

協議の中でも中高連携校について協議いただくことになっております。また、今回皆様から協議いただいた意見書についても、幹事会で 3 回ほど集まり、文言の整理等を行い、まとまりましたので本日報告させていただくことにしております。

本日の協議内容については、中高連携校への協力体制と今後の地域協議会の運営について協議いただくことになっておりますのでよろしくお願いいたします。

●佐々木理事

雨の中、中高連携校の視察をいただきありがとうございました。中高連携校の建設にあたっては非常に難しいことだったと思います。おとといから 12 月議会がはじまりまして、原油の値上がりで対応をしておりますが、夏に原油の値上がりの影響がどれくらいかと調査したところ 2 億前後の費用が必要ということで基金の取り崩しが必要と思われましたが、原油の値段が下がり、全体で 4 千万円ぐらいとなっています。また、除雪の関係で 9 千万円ほど増額しております。除雪関係はトータルで 5 億 7 千万円ほどの予算となっており、今年は気象庁の予想では平年並みということです。昨年決算では 7 億ちょっととなっている。雪が降り予算が足りなくなればその都度補正等を行い対応して参りたいと考えております。

今日もおばこ号でまいりましたが、10 月から市の職員も通勤で利用しており、鳥海地域からも車で矢島駅まできておばこ号に乗って本荘駅から徒歩で市役所までくるというように、今までの通勤時間を大幅に超えるような形で職員も協力を行っております。12 月 20 日にテレビで「いなかへ泊まろう」という番組が放映され、吉沢駅やおばこ号が紹介されます。是非番組をご覧いただきたいと思います。

今日は、中高連携校の支援についてと地域協議会の今後の運営等について協議いただくことになっておりますがよろしくお願いいたします。

●鈴木清会長

それでは、協議に入りたいと思いますが、始めに意見書について、事務局から朗読をお願いします。

●事務局

幹事会において、2 つの項目に集約しております。

- 1 由利高原鉄道鳥海山ろく線の利用促進について
 - 2 均衡のとれた発展と地域協議会の継続について
- 意見書について朗読説明。

●鈴木会長

次に中高連携校への協力支援について協議したいと思います。

さきほど中高連携校を見学して説明を聞いておりますが、改めて質問等がありましたら出していただきたいと思います。

●A委員

以前にも中高連携校が完成後のことについて話しあいをしておりましたが、地域に開かれた学校ということで話しがされております。例えば図書館などは地域開放したりしないのか

●熊谷勲課長

今、中高で話しあいをしているのは、管理面から中学校の体育館を開放しようということにしている。図書館となるとセキュリティ関係もあり校舎側は無理ということであります。体育館については、裏玄関から入ることができます。校舎棟のところでシャッターで入れないようにしている。

●A委員

管理上はそうになっているかと思うが、開かれた学校ということからすれば大変なことだと思う。

●熊谷勲課長

当初の計画では、図書館と情報センターも一般開放しようかということだったが、管理上からすると難しい状況にある。

●鈴木清会長

来年度の工事予定は

●熊谷勲課長

さきほど視察いただいた時に給食室の裏側の川側に広い敷地がありましたが、その25mプールを整備する予定となっています。

●B委員

中学校の50周年記念の祭、美術品を購入していると思うが、その絵画等は美術室等に展示する予定はあるのか。

●熊谷勲課長

そのまま眠らせることができないので、新しい学校に展示する予定となっております。特別にギャラリーを設けて展示はしない予定です。廊下や校長室、教員室等に展示する予定です。入ってすぐの昇降口が、高校の敷地となっているので、そこには無理と考えている。

●B委員

予算の関係で、昇降口が高校の敷地となっているのか

●熊谷勲課長

なぜ、高校側にってしまったかはさだかでない。当初は半分半分にしたいと思っていたが、県の方でやってもらえるとのことからそのようになったものです。

●C委員

多目的ホールというのは、どのような利用がされるのか。

●熊谷勲課長

多目的ホールは食堂です。

●D委員

今日、やまばと線を歩いてきましたが、右側が高校のグラウンドで左側が中学校のグラウンドということで高校は道路より高いが中学校は道路より低くなっている。なぜ段差をつけたのか

●小番直義課長

これまでも大川原側の方が高かった。水はけ等もあり段差がある。今はあまりわからないがTDK側と中学校側はかなりの落差がでてくると思われる。

●熊谷勲課長

高校グラウンドは、県で設計しているため、市側ではわからない状況もあった。TDK側の道路と高校側のグラウンドには1mぐらいあります。

●鈴木清会長

それでは、中高連携校への協力支援について協議したいと思いますのでご意見をいただきたい。

●A委員

中高連携校が完成し、学校に対して何を協力支援できるかということは地域の住民として矢島高校に一人でも多くの子どもをこの地域から入学させようという普段の話し合いが必要。一貫校ではないので全員矢島高校に行くということはありませんので、今年の春の卒業生を見ても4年生大学にもいますし、公務員にも合格している。以前から比べると大学への進学も増加している。本人ががんばれば大学に進学できるようになっているし、先生がたもバックアップしている。この地域協議会委員もこのようなことをPRしていくことで、矢島高校への地域の入学者も増加していくのでないか。地域の子供

たちが入学できるような雰囲気づくりが必要と思う。

●植田太一課長

広報と一緒に、高校の広報誌「日新」が配布されている。その広報誌に高校のボランティア部が表彰になったという記事が出ておりました。

●C委員

生徒たちのあいさつもすばらしい。先ほども下校してきた生徒たちが進んで声をかけてくれる。

●鈴木清会長

来春、中高連携校が開校した際、いい形で進んでもらえればと思う。

続いて、地域協議会の振り返りと今後の運営について協議したいと思います。意見書の方にも来年度も協議会の継続について記載しておりますが、条例で決まっているので変更がない継続されとのことですが、これまで4年間、地域協議会をやってきて反省点や今後の地域協議会の運営等にご意見もあるかと思いますので出していただきたいと思います。

昨年度、正副会長会議がありましたが、今年度は開催されていない。大内地域が当番であったが、会長が交代したため開催が延びているとのこと。今度の会では地域にかかる統廃合の件について意見書を出したいとのことである。

今後の地域協議会の運営の方ですが意見ありませんでしょうか

●鈴木清会長

4年という任期についてどう思いますか。

●A委員

同じメンバーで4年間集まっても、いろいろな意見があるわけですが、任期については決まっていること。

要望を出した場合でも、由利本荘市が1本でなければいけないと思う。地域によって格差があるのはおかしい。

●E委員

地域協議会の委員について、継続性が求められていて、2年任期で交替というものとは趣が違わないかと思う。2年で違う話題出てくるのであればそれでもいいが、継続性が必要なものだと思う。それで4年の任期になっているのでないか。

●A委員

4年の任期は長い。途中で中だるみになってしまう。前半は、25人以上出席していたのに、後半は半

分以下になる場合もあった。忙しくて参加できないということもあると思うが、出席しなければいけないという気持ちの持続がなかなか続かない。

●F委員

この会と本庁とのパイプが繋がらないと何年やっても魅力がない。パイプが繋がっていて協議会で話し合われたことが反映されなければなかなか続かない。

●A委員

例えば、2年で交替すれば、新しくなった委員のやる気もでてくるのではないかという期待もある。

●G委員

以前の会で議員を呼んで話しを聞いてもらうという話しもあったと思う。私たちの話だけでは弱いので議員を入れて地域の要望等を議会に反映してもらうようなことも必要でないか。

●鈴木清会長

前回、行った幹事会でも議員を呼ぼうという話しになったのですが、12月議会中ということもあり、次回の協議会には呼びたいということにしている。

●D委員

条例の改正はどこで決めるのか。この会で決めるのではないでしょう。

●A委員

各地域から任期について変更等の要望がでるのであれば、変更ということも提案していいのではないか。

●H委員

今回の会長会議において、各地域の意見をまとめてからでないとできないのではないか。矢島だけやるのはおかしいと思う。

●E委員

これまでは、合併したばかりだったので4年間である。今後は考え方が違うので変更するということであれば2年間ということも理解できる。

●A委員

委員には、幅広く意見を出してもらいたいと思うので、この次の協議会委員の選出にあたってはすべて入れ替えとはいかないと思うが考慮してもらいたい。

● 委員

いつかの協議会では、10人ほどしか集まらず、管理職の方が多かったりしたこともあるので、30人という枠にとわられなくてもいいのでないか。

● 佐藤正敏支所長

協議会の委員の選出にあたっては、地域の各団体の役員をされている方からなっていたいただいていることからある程度は決まってくると思います。先ほど茂木委員から言われたように年齢層などを考慮していかなければいけないと思います。

● 鈴木清会長

他に意見がないとすれば、その他に入ります。

● F委員

本庁にお願いがあります。佐々木理事に必ず伝えてもらいたいと思います。

スキーのことですが、先般、11月9日に秋田県スキー連盟の創立80周年記念式典があり、これまで難儀をかけた団体等へ感謝状を差し上げるということで由利本荘市が表彰になったわけですが、由利本荘市から欠席されていました。スキーのことであれば矢島や鳥海が関わりが深いので、もし本庁で出席できない場合は支所や関係ある部署から出てもらうような配慮があってもいいのでないか。今後、本庁だけで判断して支所を無視するようなことがないようにお願いしたい。

昨年の4月にも同じようなことがありました。1月にスポーツ少年団のスキー交流会があるわけですが、去年、矢島の教育学習課と協議して1月の開催を決めていたにもかかわらず、4月になって由利本荘市から断りの電話が入ったということで本庁と支所との連携がうまくいってないので、連携をうまくやってもらいたい。

● 佐藤正敏支所長

スキー連盟の案内は、矢島、鳥海の支所でもいただいております。本庁にも確認をしたところ案内がきているということで、支所では一スキー場を管理する立場であり、本庁で対応してもらいたいということでお話をしていたところでした。連携がうまくいかなかったところがあったと思います。申し訳ございません。

● 植田太一課長

本日、前回行われた第3回目の協議会の会議録を配布しておりますが、ここで目を通すことはできないと思いますので、早い機会に目を通していただき、不都合な点がありました後日連絡をいただきたいと思います。

●A委員

由利高原鉄道の件であります、市においては、早々と職員の通勤に活用いただき、ありがとうございます。

10月から本荘へ行く人、矢島に来る人と20名ぐらい増えているとのことで、執行部の対応に感謝しているということも伝えていただければと思います。

●鈴木清会長

これを持ちまして第4回の矢島地域協議会を終了したいと思います。

以上終了